

# 斐伊川放水路放流時の周知方法

大雨で斐伊川が増水し、斐伊川本川の流量が毎秒400m<sup>3</sup>を超えると、斐伊川放水路への自然越流が始まります。その後、同じく毎秒500m<sup>3</sup>を超えると斐伊川放水路分流堰のゲートを倒す操作を行います。ゲート操作を行う場合は、次のように周知します。

## ゲート操作 約1時間前

国土交通省出雲河川事務所から、県庁、市役所、出雲警察署、出雲消防署へ放流通知があります。

また、河川内に人がいないか警報車で下流の巡視を行います。

## ゲート操作 約30分前

斐伊川放水路、神戸川沿いに29か所設置している放流警報局で、河川内にいる人を対象に次の周知を行います。

- スピーカー・・・30秒鳴らす→6秒休止→15秒鳴らす
- 回転灯・・・周知開始から分流終了まで回転

※分流堰の操作で川の水かさが急激に増える恐れがあるため川には近づかないでください。

## ゲート操作開始

また、出雲河川事務所のホームページでも周知を行います。  
<http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>



放流警報局 (大津上来原町内)

おたずね

国土交通省 出雲河川事務所  
 ☎21-1850  
 出雲市 建設企画課  
 ☎21-6561

# 斐伊川放水路事業記念館

「斐伊川放水路事業」を中心に、島根県百年の大計とも言われる大事業「斐伊川・神戸川治水事業」の内容や経過、埋蔵文化財発掘調査で発見された昔の人の暮らしや文化財などについて展示、説明しています。

### 〈生活文化ゾーン〉



### 〈放水路事業ゾーン〉



### 〈歴史文化ゾーン〉



## ご利用案内

場 所：上塩冶町694-1  
 (斐伊川放水路と神戸川の合流地点)  
 開館時間：10:00~16:00  
 休館日：毎週火曜日、水曜日、年末年始  
 入館料：無料  
 おたずね：建設企画課 ☎21-6561



※学校等各種団体でご利用を希望される場合は、ご都合にあわせ対応いたしますのでご相談ください。

# 神話の國出雲さんさん倶楽部クレジットで 出雲の森づくりに参加されませんか？

出雲市では、J-クレジット制度(\*)を活用し、住宅用太陽光発電設備を設置する市民の方が創出したCO<sub>2</sub>排出削減量を市が取りまとめ、国からクレジット認証を受けています。

これを「神話の國出雲さんさん倶楽部クレジット」として、企業やイベントの主催者等に販売し、その収入を苗木代に充てるなど「出雲の森づくり」に活用しています。

CO<sub>2</sub>削減活動をきっかけとして、企業やイベントの価値向上につなげるとともに、出雲の森づくりに参加されませんか？

※J-クレジット制度とは

省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用によるCO<sub>2</sub>の排出削減量や、適切な森林管理によるCO<sub>2</sub>の吸収量をクレジットとして国が認証する制度です。

## クレジット活用事例①

### 出雲神話の森づくり ～縁結びカーボン・オフセットプロジェクト～

神門通りおもてなし協同組合が、縁結び商品購入者に一日分のCO<sub>2</sub>削減に相当する「出雲縁結び札」を進呈。店舗での割引にも使うことができ、商店街の活性化も期待されています。



## クレジット活用事例②

### 神門縁日での カーボン・オフセット

神門通り交通広場で開催された神門縁日では発生したごみの分別や減量と呼び掛けのうえで、クレジットを購入し、削減できなかったCO<sub>2</sub>をなくしました。



## クレジット活用事例③

### いずも産業未来博での カーボン・オフセット

出雲ドームで開催されたいずも産業未来博では、公共交通機関等での来場を呼び掛けのうえで、クレジットを購入し、削減できなかったCO<sub>2</sub>をなくしました。

◆カーボン・オフセットとは

日常生活や経済活動において排出するCO<sub>2</sub>等の温室効果ガスについて認識し、できる限り排出量の削減努力を行ったうえで、どうしても避けられないCO<sub>2</sub>排出量(カーボン)の全部または一部を他の場所でのCO<sub>2</sub>排出削減/吸収量(クレジット)で埋め合わせる(オフセット)という考え方です。

## クレジット販売収入活用事例

### クレジット販売収入を活用した 市内小学生による植栽事業

クレジットの販売収入で苗木を購入し、市内小学生に植栽をしていただきました。出雲のさらなる環境改善と環境教育にもつながる取組です。

## 【J-クレジット活用(購入)によるメリットの一例】

- ①環境貢献企業、イベントとしてのPR効果
- ②企業、イベントの評価向上
- ③製品・サービスの差別化
- ④ビジネス機会獲得・ネットワーク構築

神話の國出雲さんさん倶楽部クレジットの取組は、出雲の森をみんなで守っていくことで、豊かな自然を次世代の子供たちに引き継いでいく活動です。

企業、イベント主催者の皆様は、ぜひ活用をご検討ください！制度の詳細、購入方法等は、市ホームページをご覧ください。